

知って
おきたい

暮らしとお金のいろは

第9回

Q

退職後に向けた資産形成を考えています。今の資産を倍にしたいと考えていますが、どのような商品が良いのでしょうか?

A

昔は郵便局(ゆうちょ銀行)などに預けていると、年数が経過すると倍くらいになりました。現在も「72の法則」を活用すれば、計画的な資産形成が可能です。

「預けたお金が倍になる」などと聞くと、「座って」と思つかもしれません。私が子供のころは本当にあつた話です。

今から何年で資産が2倍になるかを知る、簡単な公式があります。それが「72の法則」です。「金利(%)×期間(年)=72」。この公式に退職までの期間などを当てはめれば、何%の金利で運用すると資産が倍になるかを知ることができます=図1。

預金金利が0%に近い現在、資産を倍にするには相当な期間が必要です。だからと書いて「高利回り」などの商品を選ぶと、資産が減少する可能性もあります。老後に必要な資金が本当はいくらなのか、何年後に必要なのかーなどを把握した上で、許容範囲に応じた金融商品を選ぶことをお勧めします。

資産運用の基本は、「長期運用」と「分散投資」です=図2。甘い言葉や目先の金利で投資を始めるとい、「お金」「老後」「心」—いずれにしても「リスク」だけになってしまい可能性があります。あげ、身近な専門家に相談して「コターン」もじつかりと確保しましょう。



図1

- ### 運用のポイント
- ①長期運用
 - ②分散投資
※債券・株式(国内・海外)
 - ③72の法則活用
 - ④複利の活用
※複利の定期預金等や終身保険

図2

2014年3月現在の税制・税率に基づき作成しています。税率は将来変更されることがありますのでご注意ください。また、個別の税務に関する取り扱いは、税理士または所轄の税務署より確認ください。

協力 募集代理店(有)ファミリーライフ クラモチ 大森 健一さん

独立系FP事務所(有)ファミリーライフクラモチ所属。AFP・住宅

ローンアドバイサーの資格を活用し、セミナー講師・個別相談等を実施。

募集代理店(有)ファミリーライフ クラモチ 土浦市永国997の1 ☎ 0120-123065

